



2023年10月30日  
SOMPOシステムズ株式会社

SOMPOシステムズ ×  Groovenauts  
人材育成プロジェクト『技術研究会』の始動

SOMPOシステムズ株式会社（社長：宮崎 義久、以下、「SOMPOシステムズ」）は、株式会社グローヴノーツ（社長：最首 英裕、以下、「グローヴノーツ」）の協力のもと、AI（人工知能）および機械学習技術を初めとする技術分野の研究会（以下、「技術研究会」）を2023年6月に発足させましたので、お知らせいたします。

この技術研究会では、AI・機械学習等の分野において人材育成を中心とした活動を展開し、グループ事業のデジタルトランスフォーメーションへの貢献を目指します。

## 1. 背景と狙い

様々なテクノロジーが急速に変化している昨今において、その変化に対応していく必要があります。新たな領域の知見を獲得し、より良い解決策を迅速に提案し実現できる人材を育成するのは急務とも言えます。この課題に対し、組織横断で全社的な取り組みとなる、技術研究会を発足しました。

SOMPOシステムズは、AI および機械学習等の技術を活用し、業界の変化に適応し、最新の技術を活用したソリューションを提供できる人材の養成に力を注ぎます。

この技術研究会では、社員が自発的にスキル向上に取り組む機会を提供するため、公募制によるメンバーの選出を行いました。

社員が自身の興味関心に基づき、新たなスキルエリアに踏み出すことにより、一人一人のポテンシャルを最大限に引き出し、個人の成長と会社全体の競争力を向上させることを目指します。



SOMPOシステムズおよびグローヴノーツ技術研究会メンバー

## 2. 活動概要

技術研究会では、最先端技術を習得し、技術への理解を深める事で各分野への新しいアイデアやイノベーションにつながることを目的に、以下の活動を開始しています。

- (1) AI および機械学習に関する2つのテーマについて、約9か月の期間でハンズオントレーニング、実践、成果発表を行う取組み
- (2) システム開発、データ分析、機械学習等のスキル向上を促進するテーマを取り上げて計5回実施するテックセミナーの取組み

また、10月3日にはハンズオントレーニングの中間発表会が開催され、参加者は、自らシステムの企画から構築までを行った成果を発表しました。各班で機械学習・データ分析に取り組んだ結果、プレゼンテーションは多様な視点での成果発表会となり、活発な意見交換や質疑応答が行われ、充実した議論が繰り広げられました。



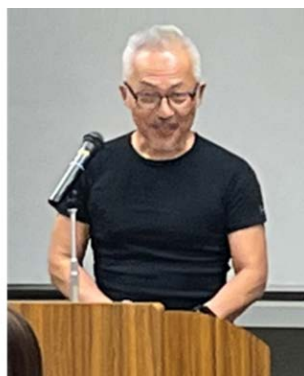
### ChatGPT API

PDFを読み込み、その内容についてユーザーが質問できるChat型のAIアプリを構築。業務マニュアルを踏まえた回答を出力するなど、効率化が行えそうだといった意見などが出されました。

### CycleGANによる

#### 画像の白黒⇄カラー変換

AIによる画像の色変換アプリを構築。学習回数や学習画像を変更するなどし、変換度合いを様々なパターンで確認。その結果に対し、受講者からも興味津々の反応が起こった発表でした。



左：SOMPOシステムズ社長 宮崎 義久  
右：グルーヴノーツ社長 最首 英裕

### 3. 今後の展望

今年度開始した内容に加え、次年度以降も社内教育プログラムを定期的に更新し、最新のトレンドやベストプラクティスをフォローしていきます。

### 4. グルーヴノーツについて

グルーヴノーツは、量子コンピュータや AI などテクノロジーを活用できるクラウドプラットフォーム「MAGELLAN BLOCKS (マゼランブロックス)」の事業と、テクノロジーの教育研修を手掛ける「TECH PARK (テックパーク)」の事業を展開するリーディングカンパニーです。テックパーク事業では、子どもから大人まで、テクノロジーを正しく理解して実践に活かせる教育コンテンツを開発し、自社運営のスクールをはじめさまざまな法人・自治体・教育機関などに提供しています。詳細情報については、[リンク](#)をご覧ください。

以上